

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で共に高め合い、主体的に取り組む子供の育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.12

令和6年9月24日発行

文責 校長 市丸 明彦



ベストスマイル



校章の意味…



校内の様々なところで目にする校章ですが、この意味を知っている方はほとんどいらっしゃらないと思います。夏休みに校長室を整理していると、ある資料に当時のことが書いてありました

約30年前の平成7年2月18日に本校開校百年の記念式典が行われました。校友会（卒業生の会）から、「開校百年を記念して校章を変えてはどうか」との意見があり、当時の松澤校長に依頼があったようです。松澤校長は、さくらに高尾山と松浦川を図案化した中に鬼塚とゴシック体で入れたものを考えられました。校章を学校玄関上に掲額し、体育館の緞帳にも刺繍が入りました。

校章の意味を詳しく調べると、

- ・本校の名物である桜花をイメージ
- ・校名を緑色で包み込み、校舎が緑で囲まれている
- ・花卉の外側の緑色で高尾山などの山並みを象徴し、校名のバックの円形で、子供たちの協力や融和を表現
- ・本校の前で松浦川の本流と支流（徳須恵川）が合流することから、2本の水色を両サイドに配し、水の流れを下から上へ細くすることで、子供たち及び地域の未来への成長発展を願う

と書いてありました。

日頃、何気なく目にしている校章ですが、当時の教職員や保護者、地域の皆さんの願いがしっかりと込められて作られたものです。これからも、当時の皆さんの期待に応えるべく、学校と保護者、地域がしっかりと連携・協力し、もっと素晴らしい鬼塚小学校にしていきたいと思えます。

ちなみに、職員玄関前に開校百年記念の碑が建てられていますし、ある方の庭にあった初代校長樋口敬太郎先生の銅像が移転してきたのもこの時です。来校の際には、ぜひご覧になられて下さい、

暑さ寒さも彼岸まで…と言いますが、まだまだ残暑厳しい日々が続いています。来月20日（日）の運動会に向け、応援やダンスの練習など、少しずつ運動会に向けての機運が高まってきています。

今年度も笑顔で楽しい運動会になるよう、全校児童、全教職員で取り組んでいきますので、当日はたくさんのお応援をお願いします。

